

ステージアップ

特集

Stage Up

パラアート推進事業

～「障がいのあるなしに関わらず、誰もが芸術活動に親むことができる環境づくり」をめざして～



詳細・他記事等

◆まち・ひと・多面体

- ・武蔵国稻毛荘を領した御家人稻毛三郎重成の足跡をたどる
- ・子育ての不安を安心の笑顔に「NPO法人子育て支えあいネットワーク満」

◆施設めぐり

- ・川崎市緑化センター 川崎市唯一の都市緑化植物園
- ◆財団情報・お知らせ
- ・ウェルカム・ギャラリー
- ・お楽しみコーナー クイズに答えよう!

COLORS
KAWASAKI

「Colors かわさき展」は、作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず、一つ一つ作品と向き合い、ありのままの魅力を感じてもらうことを目指す展覧会です。障がいのある人もない人も共に親しむことができる文化芸術活動の環境づくりを進める「パラアート推進事業」の一環として、(公財)川崎市文化財団が年1回開催しています。

Colors かわさき 展より① Chisato「無題。」 2021年 アクリル絵の具

絵を描くことにはなんのルールもなく、また、絵が上手いと良い絵が描ける訳でもないのですが、Chisatoさんは指で絵の具を塗りたくる前衛風抽象からスタートして、いつの間にか自ら画材を揃え、具体的な絵も描くようになり、今ではすごい数の作品が出来上がっています。まさに自分で学び取った素晴らしいself-taught artistです。この絵は動物シリーズの一つで、どう言う訳かみんな赤と緑のオッドアイになっています。(地域活動支援センターにこばタダツ)



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<https://www.kpal.or.jp/> E-mail:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

地域における注目すべき取組

武蔵国稻毛荘を領した御家人 稻毛三郎重成の足跡をたどる

現在放送中のNHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の舞台は、權謀術数渦巻く平安時代末期から鎌倉時代初期。伊豆の国市や鎌倉市等が話題として取り上げられることが多いですが、川崎市にも同時期に活躍した豪族(のちに御家人)がいます。稻毛三郎重成です。



▲ 稲毛重成公木像

武家社会成立時に活躍

重成は秩父平氏・小山田一族で、父は小山田有重、従兄弟に畠山重忠がいます。1180(治承4)年伊豆での源頼朝挙兵時は平家方として敵対するも、後に秩父一族と共に頼朝へ帰伏し、北条政子の妹を妻に迎えました。多摩丘陵の広大で肥沃な武蔵稻毛荘(墓所の石板によると川崎市・稻城市)を頼朝から安堵(土地所有を承認し保証すること)され、現舟形山に舟形城を築城したといわれます。重成は愛妻家として知られ、廣福寺(多摩区舟形)の墓所の石板には、「重成別離の愁に耐えず出家、廣福寺を氏寺とし中興、建久9年12月28日三回忌供養に相模川に架橋(馬入橋)橋供養をする」と妻病没の際の様子が記されています。

頼朝の重臣として鎌倉幕府開府に尽力した重成ですが、頼朝亡き後、無実の畠山重忠を讒言(ざんげん)したとされて謀殺されます。しかし、これは有力御家人を次々に肅清し、執権としての地位を確立していく北条氏の策謀によるもので、重成の裏切りではなかったといわれています。

鎌倉防衛の重要な拠点「舟形城」

豊かな自然が息づく生田緑地に舟形城跡と呼ばれる舟形山があります。標高84mの舟形山は生田緑地で一番高い場所。山頂の舟形山広場には遊具や展望台があります。展望台からは東京都心や多摩川など360度のパノラマが楽しめます。城が築かれるのも納得の見晴らしです。



▲ 展望台からの眺望

「舟形」の名は、山の斜面が絶壁となっており、山頂が正方形に近いことに由来するといわれています。舟形城は奥州方面から鎌倉を守る「要塞」としての機能を持ち、多摩川沿いの丘陵地には、この舟形城をはじめ、小沢城・作延城・亀井城・有馬城・井田城・加瀬城など山城が連なり、鎌倉幕府の北の守りを固めていました。

現代にも生きる稻毛重成の名

株式会社いなげやは一都三県を中心に132店舗を構えるスーパーマーケットです。かつての稻毛荘の出身だった創業者である猿渡波蔵さんが、後世まで地域の人たちに尊敬されていた稻毛三郎重成にあやかって屋号を「稻毛屋」とし、1900(明治33)年に「稻毛屋魚店」を開業しました。2015(平成27)年のいなげや川崎登戸店オープンの際には、稻毛重成が眠るとされる廣福寺にいなげやの社長や専務、店舗開発の方々が祈願の参拝をされたとのことです。生まれ育った場所やその地の歴史を大切に思っていたことが伝わるお話です。



▲ 昭和5年頃の「稻毛屋魚店」

歴史散歩はいかがでしょう

NHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』は、伊豆国の豪族であった北条家の次男・北条義時が、執権として鎌倉幕府の実権を掌握していくストーリーです。源平合戦で敗北し、流人として北条家に行き着いた源頼朝。その世話をする義時は、頼朝に振り回されてばかりで、後に武士の頂点に立つ若者とは到底思えません。権力の座に上り詰めていく様子がどのように表現されているのか、物語の展開が気になるところです。

悲劇の最期を遂げた重成は、緑深い舟形山のふもと廣福寺で愛妻と並んで眠っています。安らかな眠りであることを祈りつつ、もう少しこの地域の歴史について知りたいな、調べてみようかな…、そんな気持ちになる春の散歩道でした。



▲ 舟形山 廣福寺

廣福寺の寺池は舟形城主の館跡ともいわれており、本堂内には木造稻毛重成坐像(室町時代作)が祀られています。

舟形城主 稲毛三郎重成之墓
内 室 一室圓如大禪定尼之墓
(石板より)

廣福寺の観音堂の裏には重成の墓といわれている五輪塔が伝えられています。



■ 取材協力

稻毛山 廣福寺

株式会社いなげや

生田緑地共同事業体

NHK横浜放送局 かながわ東営業センター

社会貢献・継続的な活動等

まち・ひと・多面体

子育ての不安を安心の笑顔に 「NPO法人 子育て支えあいネットワーク満」

NPO法人子育て支えあいネットワーク満(以下、「満」と略します)は、中原区・高津区に住むママたちが2000(平成12)年に立ち上げたグループです。社会から隔絶されたような不安、慣れない子育ての大変さを、人や情報とつながることで楽しさに変えたい、子育て中も社会とつながり誰かの役に立ちたい、との思いで活動を開始しました。

2013(平成25)年のNPO法人化を経て、川崎市地域子育て支援センター、ママのお助けコンシェルジュ、児童発達支援事業所「こども発達支援ルームマオポポ」、学童保育「マオポポkids」、オンライン子育て広場の運営、講座やイベントの企画・運営など、活動の場を広げてきました。



▲ 学童保育マオポポkids(2020年6月開室)

“みんなの子ども”をみんなで育てる

親の自己実現とか社会とのつながりを求めて立ち上がった「満」ですが、活動と子育てを両立させていく過程で、「足りないところを補い合ってみんなで育てると親も子も笑顔で過ごせる。一人で頑張らなくていいんだ」と実感し、「うちの子だけじゃない、みんなの子どもをみんなで育てていける、そんな関係性を広げていくこと」というビジョンを確立させていきます。そして遠くの誰か素晴らしい人を呼び寄せるのではなく、同じ地域で子育てしてきた先輩ママが、かつての自分と同じく孤独な子育てに悩む保護者をサポートするといった風に、働く人も利用者もつながりの中で、地域の課題解決を模索しながら事業化してきました。

コロナ禍においては特に、いつでもちょっとした相談やおしゃべりができる場が必要、との思いで始めたオンライン子育て支援センターねっこぼつ

こは、仕事を持つ人も外出を控えている人も、みんながつながれる場です。オンラインの活動ですが、スタッフに会いたいと思えばすぐには会いに行ける心強さがあります。



“あつたらいいな”的実現に向けて

「出産前後に子どもを預かってもらえるところはないか」「家族が入院したが子連れで病院へは行けない。どうしよう!」…。子育て支援センター利用者の声から始まった事業がママのお助けコンシェルジュ。コロナ禍で産後に家族のサポートを得られないママが増えているため、利用は以前の2~3倍に。ママの「助けて!」に臨機応変に対応するため、コーディネーターは使命感を持って日々奮闘しています。

必要性を感じて開始した事業は他にもあります。設立メンバーの河村麻莉子さんは、子育て真っ最中の利用者と接する中で、子どもの発達に関する悩みを受け止められる場の必要性を感じていました。「素人の『大丈夫よ』は信用ならない。親が納得できる知識を習得しなくては」と、川崎市内の地域療育センターで働きながら勉強してスキルアップを図りました。数々の障壁を越えて2020(令和2)年5月に開室したこども発達支援ルームマオポポは、遊びを広げることでコミュニケーション力を高め、自尊心を育む療育を目指しています。河村さんの話しぶりからは「育てにくいお子さんも、みんなで、みんなと一緒に育てよう」という温かくて熱い思いが伝わってきました。

“ありがとう”を次の人たちに

河村さんは、「私自身、多くの人たちに助けられながら子育てをしてきました。たくさん助けてもらった先輩母の『恩返しは私じゃなく、その先の人に返していくべきいいんじゃないかな』という言葉が今も心に残っています。満で、かつて利用者だった方がスタッフになり支える側に回るという循環が生まれていることが嬉しい」と晴れやかな笑顔で話してくれました。顔の見える安心感を大切にし、次の世代へとバトンを渡しながら、その時々の子育てママたちの“あつたらいいな”に真剣に向き合い続けてきた「満」の皆さんのが今後の活躍に期待が高まります。



▲ 子育て支援センター



▲ そとあそび
こどもクラブのびる

■ 問合せ

NPO法人子育て支えあいネットワーク満
メールアドレス:
kosodate@man-kawasaki.org
詳しい事業内容は
ホームページをご覧ください ⇒



特集

パラアート推進事業

～「障がいのあるなしに関わらず、誰もが芸術活動に親しむことができる環境づくり」をめざして～



■ ■ ■ パラアートとは? ■ ■ ■

川崎市文化財団では、「パラアート」 = 「障がいのあるなしに関わらず親しむことができる芸術文化活動(音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、茶道・華道・書道などの文化、伝統芸能など)」と捉えています。

■ ■ ■ パラアートが身近な社会って…? ■ ■ ■

川崎市文化財団では、東京2020オリンピック・パラリンピック大会を契機として、「誰もが芸術文化に親しんでいるまち」をかたちにするべく、「パラアート推進事業」に取り組んでいます。

川崎市文化振芸計画に基づき、障がいのあるなしに関わらず芸術文化を鑑賞したり、芸術文化に取り組んだりすることができる環境づくりを進めています。

アートという土壤では、誰もが十人十色の表現者です。「他者の表現」に触れ、互いを尊重し合う心を育むことは、川崎市の多様性あふれる豊かな未来づくりにつながるを考えます。

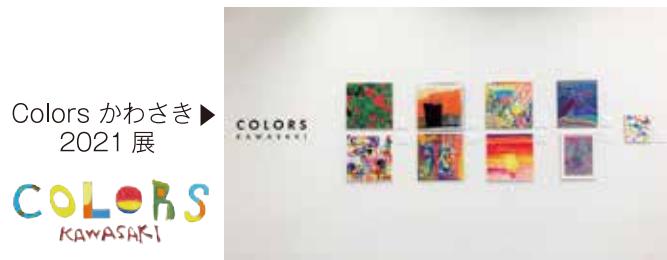
主な5つの活動

1. パラアートに親しむ機会を増やす

● Colors かわさき 展

作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず、一つ一つの作品のありのままの魅力を感じてもらうことを目指す展覧会(毎年11月中旬頃開催予定)を開催しています。開催に向けては、希望する障害福祉施設等へ講師を派遣し絵画制作指導も行っており、アートに取り組む施設の裾野を広げています。

【令和3年度実績】来場者数:1,087人(9日間)
出展作品数:101点(特別支援学校除く)



● パラアート推進公募型委託事業

公募審査を経て採択された多様なパラアートイベントを委託開催しています。(毎年4~5月頃募集予定)

【令和2年度実績】1団体30万円を上限に5団体へ委託。
述べ参加者数412人。



▲せりふのない人形劇
ワークショップ



▲演奏者も観客も共に楽しめる
コンサート

委託先:
公益財団法人 現代人形劇センター

委託先:
かわさきミュージックチャレンジ

2. パラアートに関する情報を収集・発信する

● かわさきパラアート情報サイト「ぱらあーとねっと」

市内のパラアートに取り組む団体・個人の皆さまからお寄せいただいたパラアートイベントの情報等を発信しています。



5. 課題解決を支援する

● 相談窓口

パラアートに関する相談を随时受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

【相談方法】電話、FAX、かわさきパラアート情報サイト「ぱらあーとねっと」内お問い合わせページより

例え……

- ・連携したいのでパラアートに積極的な施設やアーティストを知りたい
- ・パラアートイベントを開催するにあたり効果的な広報手段を知りたい
- ・作品を出展したいので公募展の情報を知りたい 他

3. パラアートに取り組む団体の交流と スキル向上を促進する

● パラアート・ミーティング

パラアートに取り組んでいる方や関心のある方が集まり、活動の上で抱える課題解決を図るとともに、情報交換や連携を促進するミーティングを年2回程度開催しています。(毎年11月、3月頃開催予定)

【令和2年度実績】

「障がいのある方のアート作品と著作権の勉強会」「つながる! 広がる! パラアート・ミーティング」



◀令和2年度
パラアート・ミーティング

中原区役所YouTubeチャンネル内「なかはらスマイル」でダイジェスト動画を視聴できます



4. 地域や他団体と連携しパラアートを広める

● 地域連携

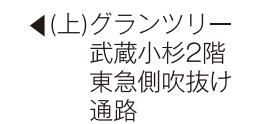
他の実施主体の取り組みと連携し、パラアート普及啓発につながる関連企画等を行っています。

例:「あさお芸術のまちコンサート」(連携先:あさお芸術のまちコンサート実行委員会)におけるパラアート作品展の開催 他

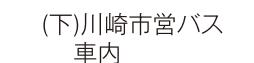
● Colors かわさき巡回展

より多くの市民の方にColorsかわさき展の作品をご覧いただけるよう、巡回展も行っています。

令和3年度はグランツリー武蔵小杉や川崎市営バスの車内にて作品やポスターの展示を行いました。



◀(上)グランツリー
武蔵小杉2階
東急側吹抜け
通路



(下)川崎市営バス
車内

■ 問合せ

公益財団法人 川崎市文化財団

電話:044-272-7366(平日 午前9時から午後5時)

FAX:044-544-9647

メール:para-art@kbz.or.jp



施設めぐり

市内公的施設の紹介

多摩区

川崎市緑化センター

JR南武線宿河原駅から 徒歩7分

川崎市唯一の都市緑化植物園

川崎市緑化センターは、神奈川県農業試験場東部園芸指導地として1936(昭和11)年に開設され、1949(昭和24)年に川崎市へ移管し、川崎市園芸技術普及農場として市内の農業技術の向上を担ってきました。フルーツパーク(現川崎市農業技術支援センター)に果樹栽培試験に関する業務を移管後、1979(昭和54)年に都市緑化推進を目的とした条例に基づいて「緑の相談所」の機能を持つ川崎市緑化センターとなりました。

園内は二ヶ領用水を挟んで東園と西園に分かれ、総面積13,000m²の緑豊かなスポットです。

草花に触れ、親しみ、知識を得る



▲二ヶ領用水沿いの桜

園内は一年を通して草花の彩りにあふれています。西園には自宅の庭づくりの参考になるようなローズガーデン、ナチュラルガーデン、お子さまと過ごすのにぴったりな芝生広場などがあります。緑の吊橋でつながれた東園には、寒い冬も楽しめる温室、タネから育苗した花が並ぶフローラードがあります。時間はかかるけれども、その分生育がよく、花が咲いている期間が長くなるとのこと。今回は令和3年度に新たに開講した講習会「タネから育てる花壇作り」(全4回)の第3回「花壇の定植」で、受講生の皆さんと一緒に植え付けました。愛情がこもったフローラードは、この号が発行される頃にちょうど見頃を迎えます!

同園は、展示された植物を見るだけでなく、市内唯一の「緑の相談所」を開設していて、家庭の植木や花の育て方について、緑のコンシェルジュ(相談員)から専門的な知識を得ることができます。開園時間内に直接来園しての対面相談(予約不要)、電話での相談が可能です。



▲タネから育てる花壇作り

ヒスイカズラ (温室)

神秘的な翡翠色の花が美しいマメ科の植物。2月下旬から咲き始め4月頃まで鑑賞できるそうです。同園のマスコット「ヒスリン」の由来となつた花です。



▲(左)見事に咲いた花



(右)つぼみ



園内MAP

緑をより身近に感じる!

同園の統括責任者である菊地所長は、「緑化センターのモットーはFeel Green。この意味は、老若男女を問わず、全世代の方達により広く緑を感じていただくことを目指した施設運営を行っていくことです。来年度は、多摩区だけではなく、より多くの皆さんに緑を感じていただくため、中原区、幸区、川崎区などの市南部地域へ出向いて人気のクリスマス飾りなどの講習会を開催したいです」と今後について話してくださいました。

講習会の企画や広報を担当している古川さんは、元々植物大好き人間。今後の目標を聞くと、「植物を飾ることや、育てることに対して、少しハードルが高いと感じる方がいるかと思います。もっと生活の一部に溶け込むような植物との関わり方を模索して、講習会等を通じて、皆さんと共有できたらいいと思います」と植物に寄り添う古川さんらしく話していました。

植物は生きているのでデリケートですが、日々成長する姿からは元気をもらいます。身近に手軽に緑を。この春、あなたもチャレンジしてみませんか。

▲講習会の様子
(上)ハロウィーンを
親子で楽しもう
(下)お正月飾り

■問合せ

川崎市緑化センター

〒214-0021 多摩区宿河原6-14-1

開園時間: 春夏秋期(3月1日から10月末日)

午前9時から午後4時30分

冬季(11月1日から翌年2月末日)

午前9時から午後4時

ホームページ



休園日: 月曜日 ※月曜日が祝日の場合はその翌日

年末年始(12月29日から1月3日)

緑の相談: 電話 044-911-2177

生涯学習プラザ1階 ウェルカム・ギャラリー

気軽に絵画鑑賞を!

2022(令和4)年1月、生涯学習プラザ1階ロビーの一角に「ウェルカム・ギャラリー」が誕生しました。小さな展示コーナーですが、近くでじっくり作品を鑑賞できます。いろいろな作品を楽しめるように展示替えも行っていく予定です。

4月1日現在の展示は、麻生区の画家・さとう菊夫さんが描いた作品です。

第二のふるさと川崎を描き続けた さとう菊夫さん

さとうさんは1942(昭和17)年に福島県浪江町で誕生し、就職を機に上京、その後、川崎市内に居を移しました。30代半ばで訪れたルーブル美術館などで見た写実的な絵画に影響を受けて、「自由絵画」と名付けた写実的な作風を築き上げました。

馬が大好きで、馬の絵をよく描いていたさとうさん。芳江夫人が、「日本中で絵を描いてきましたが、どこに行っても馬の置物とか馬に関する物ばかりを買ってくるのですよ」と笑いながら語ってくれました。

川崎は、かつて公害都市とよばれ、暗いイメージの街として見られがちでした。しかし、川崎には生まれ故郷の浪江町のような美しい風景もある…。さとうさんは、第二のふるさととして大切にしている川崎のイメージアップに少しでも役立つならばと考えて、茅葺き屋根の民家や田園風景などの豊かな自然を描き続けるようになったそうです。

さとう菊夫さんの画文集『川崎百景』収載の作品は、20回に渡って本誌「Stage Up」の表紙を飾っています。さとうさんと当財団の長いあいだのご縁から、川崎の風景を描いた貴重な絵画をはじめ、絵葉書、図書をご寄贈いただきました。多くの皆さんに広く鑑賞していただけるように、プラザ1階ロビーのウェルカム・ギャラリーに展示するだけではなく、川崎市大山街道ふるさと館で企画展を開催します。当財団のホームページでも、<川崎百景>さとう菊夫シリーズが表紙を飾る本誌過去号をまとめてご覧になれますので、ぜひご利用ください。

この企画を準備中の2022(令和4)年1月28日早朝、さとう菊夫さんが永眠されました。



画文集「川崎百景より」



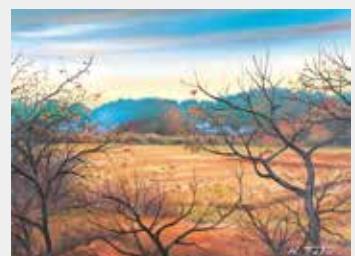
麻生区 早野の民家
「Stage Up」209号
表紙掲載



多摩区 二ヶ領用水
「Stage Up」233号
表紙掲載



川崎区 川崎駅前広場
「Stage Up」234号
表紙掲載



宮前区 菅生秋景
「Stage Up」235号
表紙掲載

川崎市大山街道ふるさと館

令和4年度 第1回企画展

「さとう菊夫作品展

～心に残る川崎の風景～

期 間：4月29日(金・祝)～6月8日(水)

時 間：午前10時から午後5時

場 所：大山街道ふるさと館 1階 展示室

JR武蔵溝ノ口駅から徒歩7分

東急高津駅から徒歩5分

電話 044-813-4705

観覧料：無料

企画展情報の詳細は
大山街道ふるさと館の
ホームページから ⇒



■ (公財)川崎市生涯学習財団 企画広報担当

〒211-0064 中原区今井南町28-41

電話：044-733-5811



⇒ Stage Upを飾った
<川崎百景>
「さとう菊夫」シリーズ



⇒ 生涯学習財団
ホームページ



NHK 横浜放送局からのお知らせ

#わたしの鎌倉

NHK横浜放送局では、「#わたしの鎌倉」と題し、あの風景やあの味、自分だけのおすすめの場所といった、"鎌倉"にまつわる写真やエピソードを募集しています。

お寄せいただいた投稿から選出の上、放送やイベント、ホームページやSNSで紹介いたします。

投稿は
こちらから



サラリーマン群像劇漫画
「拝啓、鎌倉殿！」

NHK横浜放送局
公式Twitterにて好評連載中



特集川の
情報を
日々
発信中

NHK横浜放送局HPはこちら
<http://www.nhk.or.jp/yokohama/>

生涯学習プラザは 小児がんの子どもたちを支援する GRN古本募金に協力しています

当財団は、読み終えた本、不要になったCD・ゲームソフトなどが様々な支援活動につながる取組に共感し、プラザ1階ロビーに古本募金箱を設置しました。

令和3年11月5日から令和4年2月8日までの実績
419冊 10,199円

「きれいに保管しているけど、もう読まないな」という本があれば、アリマシタラ、プラザにお越しの際にお持ちくださいね。

◆お楽しみコーナー Stage Up 241号 クイズに答えよう！

豊かな自然が息づく生田緑地にある標高84mの〇〇山は生田緑地で一番高い場所です。

下の〇にあてはまる言葉を入れてください。

『〇〇山』 ※ヒント p.2

【応募方法】

- ①答え
- ②〒・住所
- ③氏名
- ④Stage Upの入手場所
- ⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2022年5月16日(月)必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載

※正解者3名に500円の図書カードを贈呈
(発表は発送に代えさせていただきます)



〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財團 Stage Up(ステージアップ)担当
Eメール:stage-up@kpal.or.jp

TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085

※個人情報は、発送業務以外の目的では使用しません。

☆240号のクイズの答え・・・友好